

令和5年度 「学校関係者評価」

	項 目 (重点としたものに○)	自己評価 (学校の目標達成状況及び学校の取組の適切さ、改善方策について等)	外部評価者からの意見・指摘
教育環境の充実	①学校安全の推進	避難訓練において、学級担任以外の引率、抜き打ちによる訓練等、これまで取り組めていなかった実践的な訓練が行えた。	避難所運営訓練を地域と協力してできたことは良かった。毎年できると更に良い。今後、1年生から防災意識を高め、地域の防災の担い手の育成につなげて欲しい。地域と交流することでお互いが顔の見える関係になることも期待できる。
	②教育情報化の推進	ICT特別委員会を中心に学習端末の更新や運用がスムーズにできた。端末の補充も有り、運用の工夫もすすめられた。	
	③地域との協働推進	久しぶりに地域行事への参加もでき、避難所運営訓練も実施できた。地域の教育力を学校活動に生かすこともできた。学校運営協議会の設置については今後の取り組みになる。	
	④学校評価を生かした学校づくり	行事だけでなく授業参観の持ち方も工夫し、保護者に学校での子どもの様子が見えるようにできた。	
I 学習指導の充実	①授業改善の推進	個別最適な学びに注目し、授業展開の変換に取り組む職員が増えてきた。個別最適と協働的な学びの効果的な組み立ては今後の課題である。	授業はグループ学習と個別学習の時間を分ける工夫があり、落ち着いて生徒も学習している。声を上げにくく生徒も質問できる時間の設定があると良いのではないかな。 給食指導も担任以外と一緒に係わり進めてはどうか。 SDGs についての継続的な学習は子ども達にとって社会的な問題に関心を向ける貴重な機会となっている。逗子についてもより良くするためにどんなことが必要かを地域毎に考え発表するようなことがあると良い。
	②健康体力づくりの推進	生徒自らが心と体の健康を考えるためには食(給食)の指導を含め更なる指導が必要である。	
	③体験活動の充実	総合的な学習の時間でのグループでの調査活動や職場体験学習だけでなく、特別活動(生徒会活動など)でも仲間との協働的な活動を通じ、学びを充実させることができた。	
	④今日的課題への取り組み	SDGs の視点を取り入れた学習を継続しているが、世界的視野で物事を考えられるところには至っていない。	
	①支援環境の充実	支援教室設置に向けた準備を進めることができた。支援委員会を核とした支援体制を、持続可能な形に整えることが今後の課題である。	学校の雰囲気は明るく和やかで、生徒の表情も全体的に落ち着いている。担任だけで無く生徒の受け皿が何段階にもある

Ⅱ 支援の充実	②安心できる居場所づくりと絆づくりの推進	学年経営の中での学級作り（学級経営）が効果を上げている。二者面談期間を設けるなど、各学年が生徒に安心できるよう手を差し伸べることができた。生徒同士も温かな関係を築けている。	ことが安心につながっていると感じている。教室以外にも居場所があることも学校とのつながりを保つ上で重要だと思う。居場所の名称も入りやすいものにしていくと良い。 小中のギャップがある中で、先生同士の行き来があることは生徒・保護者にとっては心強い。授業の様子をお互いに見ていることも学校からの発信があると保護者はより安心感が増すと思う。
	③いじめ対策の推進	過去の事例についての研修を行い、生徒の変化に気づくことや、それぞれの特性に応じた対応について学ぶことができた。情報の共有により、多くの目で生徒の様子を見守ることもできている。	
	③不登校対策・問題行動対策の推進	スクールカウンセラーが2名配置となり、困り感を持つ生徒を相談に迅速につながることができた。今後も外部機関と連携し、生徒自身が安心してエネルギーを蓄えられる環境を整える。	
	④幼・保・小、小・中の連携推進	学区希望制の学校説明会に部活動体験を組み込み、40名ほどの参加があった。池子小学校の部活動見学も継続できている。小学校の様子を何いに頻繁に中学校側からも訪問できると良い。	
Ⅲ 学校組織の充実	①学校・学年・学級経営の充実	学年の職員集団はチームとしてよく機能していた。若い学級担任が一人で困ることがないよう支えられた点は良かった。	学年団のまとまりが生徒や保護者の安心感、信頼感につながっている。担任一人が抱えかむのでは無く、共有しやすい雰囲気があるのが良い。 研究授業では教科の違いを超えて先生同士がアイディアを出し合い改善点を話し合っている場面に感銘を受けた。客観的な視線が大切だと思う。 先生達が楽しくやりがいを持って仕事のできる環境、社会で有ることを願っている。
	②研究・研修の充実	教育課程研究会などの研修報告を共有することができた。時間的な設定がなくとも資料だけでも共有することが習慣化できると良い。	
	③信頼に基づいた指導の推進	体罰調査で指摘事項がなかったことは良かった。今後も研修を継続する。	
	④働き方改革の推進	初任や1年経験者、臨時的任用職員のOJTを進めることができた。経験の浅い教員が自信を持って職務に当たれる環境を作れたことが良かった。	